

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



9月8日(土) 「ふれあいまつり IN うりずん」盛大に開催!!

時折雨が降る空模様の下、ご利用者様とご家族様、関係団体や協賛企業の皆様、ボランティアの皆様、地域の皆様と、子どもから大人まで総勢約520名を超える方々の参加をいただき、「ふれあいまつり IN うりずん」がにぎやかに開催されました。

今回は日本歯科医師会様と日本財団様が実施するチャリティプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受けて実施され、認定NPO法人サバイバルネット・ライフ様、NPO法人障がい者福祉推進ネットちえのわ様、ボランティアグループわおん様との共催となりました。テーマは「きみといっしょにわくわく体験」。会場のあちこちで思い思いに遊ぶ子どもたち。それをあたたかく見守る家族の姿がありました。

今後もふれあいまつりを通じて子どもたちを支えるご家族やスタッフ、ボランティアが集い、子どもたちが安心して過ごせる場所が地域に広がることを願っています。来年のご来場もお待ち申し上げております。(高橋 陽子)



オオヌキダンススクールの皆さま



柿の木太鼓サークルの皆さま



晃陽中学校吹奏楽部の皆さま

屋外では…もぐもぐしながら、ステージ鑑賞♪

ステージのオープニングは地元晃陽中学校吹奏楽部の皆様による迫力ある演奏。続いてスタッフのダンスに音頭、おみこしと一緒に登場のゆるきゃらサニエル君に会場は大喜び。ちえのわ教室には中学生ボランティアも参加し、障がいについて考える機会となりました。午後は柿の木太鼓サークルの和太鼓の力強い演奏とオオヌキダンススクールの子どものパワフルなダンスが舞台を彩りました。またこれ



サニクリーン様のゆるきゃらサニエル君

までゆいまーるでのフラダンス教室にお越しいただいた小島真理子様率いるフラの衣装で勢ぞろいした親子。音楽が流れると自然と身体が動いてステージと会場が一体に。飛び入り参加もあってまつりは最高潮。あっという間に時間が過ぎ、最後は定番うりずんバンド演奏で歌を歌い、幕となりました。

遊びコーナーではスーパーボールすくいと輪なげが大盛況。すくって楽しいなげで楽しい! 何度も列に並んでお菓子をゲット。模擬店ではピンク色のわたあめや新登場サーターアングギーが大人気。玄関横では日本財団様より寄贈いただいた送迎車両の展示会を実施。送迎車両の内部をご覧いただきました。日ごろの送迎の様子をお伝えしました(高橋 陽子)

館内では…わくわく体験が半端ない!

昨年引き続き、大人気のためちやんのフェイスペイントを始め、初登場のソースせんべい作り。シリンジ(小型注射器)でお絵かきするのは、うりずんならではの、ソースせんべいをもって読み聞かせコーナーでお話を聞きました。自分で作るオリジナルうちわ作りも賑わっていました。

そして、「なりきりかぶり物コーナー」。かぶり物と言ったら、高橋理事長。皆さん、「今日は何だろう?」といつも気になっていたことでしょう。そんなかぶり物を自由にかぶって記念写真を撮りました。ゆったりのにびりの休憩スペースを含め、館内さまざまな場所が笑顔で溢れていました。(大森 美樹)



スーパーボール! とったど!

模擬店は大人気

「ふれあいまつり募金」の御礼 【募金額：100,100円!!】

ふれあいまつりでは今後も継続した開催のために、会場にて募金をお願いしました。多くの皆様からの心温まるご支援をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

— ふれあいまつりにご支援・ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます(順不同) —

(公社)日本歯科医師会様 / (公財)日本財団様 / 徳次郎下町自治会様 / 栃木県立富屋特別支援学校様 / UHA味覚糖(株)様 / キヤノンマーケティング(株)様 / ウェルシア薬局(株)様 / 栃木トヨタ整備(株) 高野一之様 / とも美容室様 / (株)日本栄養給食協会様 / (社福)房香会 しのいの郷様 / (社福)共生の丘「KONOMI」様 / (株)サニクリーン宇都宮様 / 鶴田節夫様 / (社福)河内四つ葉会 グーフォ・かわち様

第3回 ふれあいまつり を振り返って

いつも応援ありがとうございます
秋も深まってまいります
お元気で過ごしてください

認定特定非営利活動法人うりずん
理事長 高橋昭彦

ふれあいまつり IN うりずんは、今年もたくさんの笑顔で溢れました。ご支援いただきました皆様、ご参加下さった皆様に心より感謝申し上げます。私は、いつものようにかぶりものをかぶって会場内をまわりました。

<はじめて観るもの、はじめて聞くもの>

医療的ケアが必要な子どもやそのきょうだいは、いろんな経験をする機会に恵まれません。今年もステージでは吹奏楽部の迫力ある演奏、おなかに響く和太鼓の演奏、キレッキレのダンスやちびっこのかわいいダンス、フラダンス(後述)、そしてうりずんスタッフのダンスやバンド演奏などが行われました。ステージの横で食い入るように観ている子どもたち、一緒に踊っている子どもたちがいました。はじめて和太鼓を聴いたとか、フラダンスを生まれて初めて踊った子どももいたでしょう。1度経験すると、経験値は0から1に増えます。ワクワク、ドキドキの経験値が増えたお子さんが沢山おられたことでしょう。



オリジナルうちわ作り



ソースせんべい作り

<楽園の心地よさ>

フラダンスはステップを足で刻み、手でハワイの自然を表現します。私も指導を受けながらステージで踊りました。肘をもう片方の手のひらに置いて腕をゆらゆらと動かすと椰子の木、両手を体の横から上に回し、頭の上で手の輪をつくると太陽、両手をザブンザブンと動かすと波…。車いすのお子さん、きょうだい、ご家族、ボランティア、スタッフが音楽に合わせて一斉に踊りだすと、心地よい空気が会場を満たし、感激して胸が詰まりました。ああ、ここは極楽、じゃなくて楽園だ～。きっと多くの皆さんが「心地よい一体感」を感じられたのではないかと思います。ご指導いただいた小島様、皆様、ありがとうございました。



▲ちえのわさんの読み聞かせ ▲被り物なりきりコーナー

◀中学生ボランティアの皆さまによる募金

<縁の下の力持ちさんにも感謝!>

まつりの表舞台上で、楽しく歌ったり、踊ったり、食べている間も、黙々と縁の下で支えてくださった方がおられます。並んでいる子どもの「私にも描いて!」という願いに応じて、ひたすらフェイスペイントをして下さったたまちゃん、にぎやかな音だけを聞きながらずっと駐車場整理をして下さった方、募金箱を持って会場を回って下さった中学生…。また、まつりには来ていただけなかったけれども、思いを食品や寄付に託して支援をして下さった多くの皆様。皆様のお蔭で楽しいおまつりができました。本当にありがとうございました!

「親子でフラダンス」に参加して

今回は初めて、ふれあいまつり IN うりずんに参加させていただき、笑顔にあふれているおまつりで、私も幸せな気持ちになりました。



みんなでフラダンス

大きなテントの活気あるおまつり会場が見えた

時には、心がウキウキ。お庭は緑の芝生、館内は木の作り、会場全体が優しくて、うりずんに通っているみなさん幸せですね。

舞台上「親子でフラダンス」に参加させていただき、一緒に踊った子どもたち、ご家族、スタッフ、皆さんがフラダンスの衣装やレイを身に付け、ハワイの雰囲気ですら盛り上げていただきました。踊っているといい風がふいてきて、まるでハワイにいるような感じで幸せを感じながら皆さんと踊っていました。

うりずんではスタッフ、ご家族がそれぞれ一生懸命に、そして楽しく優しく関わっているからこそ、



フラダンスのご指導の小島先生

子どもたちも皆さんも笑顔にあふれているんだなあと感じ、何か宝物を頂いたような幸せな気持ちで帰宅しました。

皆さん、ありがとうございました。(ファイアオ カフラ 小島真理子)

紅の文

KOMAY

青々と光る街並みを
秋澄む風が紅に染める

千年の時が紡いだ物語の
ほんの1行にも満たない

数文字分の季節に出会った
二人の奏でる恋唄が
色づく世界に流れれば

社の主に願いを掛けた
想いも君へと届くかな?

介護福祉士 栗原 美紗

うりずん日記



ま た、今年はお日様が味方してくれたので、魔法の美術館やひまわり畑、公園でのピクニックなど、お出かけの機会も多く持てました。他にも、その名もまさに「うりずん」という「うりずん豆」の収穫をしたり、ご寄贈頂いた大きなプールでの水遊びやスイカ割りなど、夏定番の活動にもしっかりと取り組みました。笑顔にあふれたうりずんの時期でした。



リ ンリンと鳴く虫さんもうりずんに遊びにくるようになり、今年は少し早い秋の訪れを感じます。朝晩、肌寒い日も増えてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この夏はイベント盛り沢山♪7月にはゆいま〜で「映画上映会」を開催。周りを気にしないで、ポップコーンを片手にご家族で映画を楽しまれる時間がありました。笛のコンサートでは、ボランティアの皆様へ素敵な音色に包まれた癒しの空間を提供して頂きました。



日中一時支援事業

●平成30年7月～9月のご利用状況 (人)

7月	8月	9月	合計
98	104	79	281

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況…………… 56名 (9月30日現在)

居宅介護事業

●現在の登録状況…………… 19名 (9月30日現在)

移動支援事業

●現在の登録状況…………… 15名 (9月30日現在)

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●平成30年7月～9月のご利用状況 (人)

	7月	8月	9月	合計
児童発達支援	71	80	73	224
放課後等デイサービス	86	50	91	227

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況 (9月30日現在)

* 児童発達支援 …………… 10名

* 放課後等デイサービス …………… 19名

居宅訪問型保育事業

●平成30年7月～9月のご利用状況 (人)

7月	8月	9月	合計
20	18	17	55

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況 1名 (9月30日現在)

見学・ボランティア等ご来所者数

●平成30年7月～9月のご来所状況 (人)

	7月	8月	9月	合計
見学者	67	100	499	666
ボランティア	21	13	75	109
計	88	113	574	775

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内 活動報告」をご参照ください。

うりずんの仲間たち

ご家族に伺いました♪

名前: **八ギ 旭満瑠さん (あみちゃん)**

学年・年齢: 5歳

好きなこと: 音楽、音の鳴るおもちゃやタンバリンなどの楽器を鳴らすこと。楽しい歌を聴くこと。

嫌いなこと: 自分の遊びを邪魔されたり、遊んでいる物を取られたりすること

うりずんでどんなところ?: 初めての経験をたくさんさせてもらえて楽しくて勉強になるところ

メッセージ: いつもお世話になっています。旭満瑠くんにとって貴重な体験をいろいろさせていただいていつも感謝しています。うりずんに行くのがとても大好きで、「お友達や看護師さんみんな待ってるよ。」と前日や行く途中の車の中で話をすると、いつもニコニコ笑ってうれしそうにしているのが、楽しみなんだと実感しています。お友達と一緒に成長していくのがこれからも楽しみです。



名前: **福田 柊吾さん (しゅうくん・しゅうちゃん)**

学年・年齢: 小学1年生

好きなこと: 音楽、体を動かすこと、食べること、人が好き

嫌いなこと: 頭を固定されること

うりずんでどんなところ?: たくさんの人の優しさであえるところ。柊吾にとっても家族にとっても大切な場所

メッセージ: スーパーでセルフレジをさせてもらったり、おやつ作りをさせてもらったり、柊吾に「自分でやる」経験をたくさんさせてくださり、うりずんに通うようになって笑顔も増え、おしゃべりになりました。



今号でご紹介するのはうりずんご利用の稲生様のご自宅のCaféです♪

一言で表現することが許されるなら「究極の癒しCafé」。本当は自分だけの癒しの空間として取っておきたい特別な場所ですが、読者の皆様にとってお教えします。

オリジナルブレンドのコーヒーやスイーツ、ランチメニュー等の味わいにオーナーであるお母さまの優しさを感じられ、それと共にうらの空気感に包み込まれると時間がゆったりで、と



にかく癒されます。ミニコンサートも楽しめるCafé隣のホールも車いすで気軽に入れる空間です。また、店内の随所にあるこだわりや秘密もいろいろ。行かたびに発見がありそうです。

臨時休業もあるので、事前に営業時間等を確認してからお訪ねいただくといいかもしれません。(三谷知子)

栃木県宇都宮市上田原952-170 TEL:028-672-2557

◆営業時間:平日13:00～17:00、土・日10:00～17:00 ◆定休日:祝日、臨時休業有

手作りのランチ (土・日のみ)のメニューとスイーツ2品



車いすでも楽々アクセス♪ お気軽どうぞ

研修報告

研修報告Ⅰ 「栃木県小児在宅医療体制構築事業」関連研修

◆8月5日(日) 多職種研修会 (会場:栃木県庁)

東京都の特別支援学校教員を経て、医療的ケア児支援の研究と実践に取り組まれている下川和洋様(地域ケアサポート研究所理事)を講師に迎えて「障がい児のコミュニケーション支援」についての講演と、地域生活支援のワークショップを行いました。86名の参加者からは「医ケア児の実際について知る事ができた」等のご感想をいただきました。



多職種研修グループワーク

◆10月6日(土) 家族支援の実践と交流会 (会場:パーティ)

重い障がいや難病の子どものきょうだいへの支援の必要性を訴え、全国で支援の実践方法を伝えている清田悠代様(NPO 法人しづたね理事長)を講師に、障がい児のいる家族同士の交流会と、きょうだい支援の実践が行われ、会場内に親子の笑顔と歓声があふれました。



◆10月7日(日) 家族支援のための公開講座 (会場:パーティ)

第1部は前日に引き続き清田悠代様とNPO 法人しづたねスタッフ「シブレット」様による講演と支援の実践、第2部はきょうだい当事者や支援者によるシンポジウムが行われ、103名の来場者が、きょうだい支援の大切さを共有し、支援のための遊びやゲームを実験しました。

NPO 法人しづたねの皆様と理事長

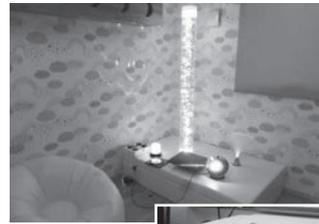


実技講習

研修報告Ⅱ 独自研修：喀痰吸引等研修(第三号研修)

◆8月25日(土)～26日(日) (会場:うりずん)

うりずんで第2回目の喀痰吸引等研修(第三号研修)が行われ、8名の受講者が参加しました。疾病や医療的ケアについての基本講義、実技演習に加え、檜山光治様(元県社会福祉士会会長)から法制度やサービスの栃木県の状況について、稲生麻希子様(当事者家族)と高橋昭彦理事長から当事者の思いや支援の課題についての講演がありました。



▲リハビリテーション機器「スヌーズレン・一式」



プリンター複合機

●●● 団体企業よりのご寄贈 ●●●

●共同募金会「赤い羽根おうえんプロジェクト」を通してご寄付いただいた皆様から計512,207円、個人の方2名様から計100,000円(総額612,207円)のご寄付をいただき、リハビリテーション機器「スヌーズレン・一式(税込み660,000円)」を購入させていただきました。



介護用ベッド、軽ストレッチャー

- 電機連合様より、「プリンター複合機」をご寄贈いただきました。
- 自動車総連様より、「介護用ベッド、軽ストレッチャー」をご寄贈いただきました。

ご支援ご協力いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。

スタッフ募集

うりずんでは、職員(常勤・非常勤)を募集しています!

<募集職種>

看護師・介護福祉士・ヘルパー・OT・PT・ST・保育士・相談支援専門員(障がい分野での相談支援業務経験者のみ)

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方、新事業立ち上げに興味のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか!

<事業内容>医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、訪問看護など。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。



子ども達の笑顔に癒される毎日です! 私たちと一緒に笑顔いっぱいのおうりずんを作りませんか?

急募中

★ 平日の午前(9:00～14:00)、午後(14:00～18:00)、土曜勤務可能なパート保育士、介護職、看護師を急募中です!(勤務時間等応相談)

連絡先 ☎ 028-601-7733 (日・祝祭日はお休みです)

ボランティアも募集しています!

NPO法人うりずんでは
通信発行をご支援くださる
協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年4回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで15万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口1万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は12月中旬までにご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様
あなたのキャリアにエールを



NPO法人うりずん寄付者名簿 (敬称略)

平成 30 年 7 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日 (到着分)

ご寄付 2,035,536 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者 延べ 110 名 (うち匿名希望 10 名)

栃木県 宇都宮市 秋元 幹夫 天知 稔 安藤 保 池本喜代正 石井 信行 市瀬 俊子 井上 浩一 井上 智貴 稲生麻希子 江川 昭 大谷 孝吉 (株) 益 屋 瓦井 尊 木村 典子	宇都宮市 木村 正巳 合同会社いろは 代表社員 小林 禎世 小林満里子 黒崎由美子 佐久間孝子 里村 泰行 (社福) 芳雷会 理事長 猪瀬 正勝 鈴木 勇二 関口 清美 関口 忠司 関端 榮子 五月女浩之 大門 亘	宇都宮市 塚田 利男 床井 忠夫 栃木トヨタ整備(株) 高野 一之 直井 茂 中澤 秀彦 波木 幸子 日光総業(株) 野呂 和子 橋本 道子 半田 孝 宮村 尚 谷田貝 香 濫觴 章子	鹿沼市 大塚 純子 鹿沼市役所 保健福祉部健康課 日光市 大嶋 洋子 大久保 隆 大久保寿子 加藤 浩治 佐藤 和彦 手塚 コウ 手塚 郁夫 渡邊 学 那須塩原市 児玉 幸弘 那須烏山市 三上 綾子 高根澤 孝 真岡市 菊池 浩史	下野市 小島 好子 中村 好一 富居登美子 小山市 大山 千加 仲村 久代 和久井克孝 栃木市 阿部 道子 鮎田美智子 岩崎 好宏 佐野市 高橋 直樹 鴨澤 千尋 高根沢町 菅野 安子 空と大地保育園 壬生町 濱野 淳子 野木町 田中 良治	群馬県 高崎市 松島 宏 埼玉県 さいたま市 宮谷 博幸 渡邊 誠 川口市 齋藤 喜作 越谷市 豊田三枝子 入間市 山口 礼子 千葉県 千葉市 柚崎 通介 印西市 プレス(株) 東京都 港区 酒井三貴子 (公財) 社会貢献支援財団 新宿区 秋山 正子	新宿区 秋山 央子 佐藤 好美 世田谷区 上原 靖之 大瀧 潮 杉並区 秋山 をね 中野区 塩田美津子 練馬区 櫻林郁之介 多摩市 楠本 郁子 町田市 横手 貴子 神奈川県 横浜市 青山 正子 倉崎 眞智 永田 幸雄 茅ヶ崎市 浅田 頼子 横須賀市 尚(ヒロ)薬局	長野県 佐久市 橋本 佳美 新潟県 南魚沼市 内納 静子 石川県 小松市 中井奈穂子 大阪府 大阪市 吉川かおり 池田市 高橋 昭夫 滋賀県 大津市 藤田 義嗣 広島県 広島市 鈴崎 卓哉 熊本県 熊本市 緒方 健一
--	---	---	---	--	---	--	--

■個人賛助会員 (総数 906 名) 中、68 名の方が入会・更新くださいました (うち匿名 10 名)

栃木県 宇都宮市 天知 稔 生野 裕子 井上 浩一 小野 健市 黒崎 ヒロ 佐久間孝子 里村 泰行 鈴木 勇二 関口 忠司	宇都宮市 高野 博子 中澤 秀彦 直井 茂 中村 京子 西岡 隆 橋本 道子 林 節子 谷田貝 香 濫觴 章子 鹿沼市 秋山 和子	鹿沼市 柴田 由香 日光市 加藤カツイ 手塚 コウ 手塚 郁夫 石川真由美 大田原市 三浦知津子 那須塩原市 児玉 幸弘 那須烏山市 檜山 光治 下野市 中村 好一 栃木市 鮎田美智子	栃木市 岩崎 好宏 大友 崇義 佐野市 小倉志津子 高橋 典子 高橋 直樹 横山 崇 岩手県 盛岡市 菅野 寿枝 宮城県 仙台市 田中総一郎	茨城県 東海村 永井 紀美 群馬県 前橋市 鈴木 美雪 埼玉県 さいたま市 豊田三枝子 渡邊 誠 千葉県 市川市 東郷 晴代	東京都 新宿区 秋山 正子 秋山 央子 佐藤 好美 杉並区 継 仁 文京区 尾崎 雄 多摩市 楠本 郁子 神奈川県 茅ヶ崎市 浅田 頼子	石川県 小松市 清水まゆ美 中井奈穂子 岐阜県 岐阜市 久保田芳則 滋賀県 大津市 藤田 義嗣 兵庫県 神戸市 泉 和秀	京都府 京都市 森本 恵子 広島県 広島市 鈴崎 卓哉 長崎県 時津町 下村千枝子 宮崎県 宮崎市 後藤 美樹
--	--	---	---	--	--	--	--

■団体賛助会員 (総数 116 団体) 中、6 団体 (匿名 2 団体) が入会・更新くださいました。

栃木県 宇都宮市 (有) 荻原会計事務所	宇都宮市 うるら varieties delectat 栃木保健医療生活協同組合	下野市 自治医科大学 公衆衛生学教室	熊本県 熊本市 (医) おがた会 おがた小児科・内科医院
-------------------------	---	--------------------	---------------------------------

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助等は限られており、うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合

個人年会費 (3,000 円)

団体年会費 (10,000 円) のどちらかを選択してください

【各種振込先のご案内】

振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いします。

(誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます)

<ゆうちょ銀行からのお振込み>

口座番号 : 00110-4-441471

口座名 : 特定非営利活動法人うりずん

<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>

○一丸店 (ゼロイチキュー店) 当座 : 0441471

【オンライン寄付】

うりずんのホームページ (<http://www.npourizn.org/>) からのご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。(ビザかマスターカードに限り)

【寄付金額の最大 50% が税金から戻ってきます!】

「うりずん」は「認定 NPO 法人」のため、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。(手続きについては、最寄の税務署等にお問合せください)

ご寄贈いただきました。

多くの方々から寄贈品をいただきました。

ご支援いただきました皆様に心より御礼申し上げます。



▲宇都宮聖ヨハネ協会様より
大型絵本等



▲荒井様より椅子・アンパンマンおもちゃ等

▲阿部様よりプラレールや乗り物のおもちゃ



▲岸本さまより指人形・本・おもちゃ等



▲手塚様よりおもちゃ



▲篠原様よりおもちゃ

ご寄贈のお願い

今回の通信ではクリスマスプレゼントのご寄贈のお願いを掲載しております。(⇒次ページ) 皆様のご協力をお願い申し上げます。

※紙面の都合により、すべての寄贈品を掲載できず、申し訳ございません。

第7回 うりずんクリスマス会の

プレゼントご寄贈のお願い



クリスマス会の最大のお楽しみ♪プレゼント抽選会ではサンタさんよりプレゼントを子どもさんにお渡しします。

年に1回、皆様からのプレゼントで子どもたちが最高の笑顔となりますようご協力をお願いいたします。

◆ご寄贈品目

- *おもちゃ・ゲームなど子どもが喜ぶもの(新品)
- *現金でのご寄付(職員が代わりにプレゼントを購入します)

◆ご送付方法

- *着払いでのご送付いただく
- *スタッフが取りに向う

尚、ご協力いただきました方々は次号の通信で紹介させていただきます。

12/16(日) とちぎ健康の森にて開催決定!!



クリスマス会の予定

歌う海賊団!!のご出演をはじめとして、皆様楽しんでいただけるよう素敵な会を計画中です!



とき 12月16日(日) 11:00~15:00

ところ とちぎ健康の森 多目的スペース



研修会のお知らせ

※詳しくはうりずんのHPをご覧ください

① 2018 年度栃木県小児在宅医療体制構築事業 小児在宅医療実技講習会

日時: 2019年1月27日(日) 10:00~16:45

会場: 獨協医科大学 教育臨床棟

対象: 小児在宅医療に関心のある医師等

② 喀痰吸引等研修(第三号研修)

喀痰吸引等の医療的ケアを適切に実施することができ

る介護職員・保育士等の養成を目指す講座です。(当法人オリジナルの小児に特化したプログラムもあり)

日時: 2019年2月2日(土) 3日(日) 9:30~16:30

(連続した2日間での受講となります)

会場: 認定特定非営利活動法人 うりずん ゆいま〜る・研修室

受講料: 30,000円(税・教材費込)

●● 新しいスタッフの紹介 ●●



井上久美子

♥ はじめまして。10月1日よりうりずんに加えていただきました井上久美子(いのうえ くみこ)です。以前は高齢者施設にて介護士をしていました。お子様・ご家族との新しい出会いに感謝し、日々笑顔の絶えない時間を過ごしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



川島永莉

♥ 初めまして。看護師の川島永莉(かわしま えり)です。以前より一人ひとりとじっくりと関わらせていただく仕事がしたいと思っておりました。私は子どもが大好きで、利用者さんの笑顔を見るたびに嬉しくなり、うりずんで仕事をできますことを大変うれしく思っております。少しでも、皆様のお力になれるよう一つひとつ丁寧にやっていこうと思っております。よろしくお願い致します。

サンタになって、子どもを救うチャリティーに参加しませんか?

日時: 2018年12月22日(土) 11:00~15:00

会場: 宇都宮中心部

今年も子どもの貧困撲滅のため「サンタ de ラン & ウォーク」が開催されます。多くの人に呼びかけ、寄付を募り、「子どもの貧困」をなくす仲間を増やそう!という活動です。是非、今年もあなたもサンタになりませんか?

【参加申し込み】

とちぎコミュニティ基金 サンタ de ラン実行委員会
www.tochicomu.org/sannta

☎ 028-622-0021 (認定 NPO 法人とちぎボランティアネットワーク内)



編集後記



秋本番、子どもたちもお散歩に出かけ爽やかな風に心なやませ、葉っぱや木の葉を手にして秋を味わっています。お陰さまで今回も笑顔いっぱい通信をお届けすることができました。これからスタッフ一同、子どもたちの笑顔を大切に支援していきたいと思っております。かわゆいご支援をよろしくお願い致します。金子 洋子



うりずん通信・テレマカー

第 27 号 2018 年 10 月 20 日 発行

http://www.npourizn.org/

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL: 028-601-7733(代) FAX: 028-665-7744(代)
Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス